# 2022 年度診療実績

## 【脳神経外科】

2022 年度(2022/4/1-2023/3/31)の診療実績は、外来は新患 151 名、再診 2,171 名で、新規入院患者は 269 名、手術件数は 128 件でした。

脳神経外科では、日本の脳神経外科領域における診療内容の正確な実態を把握する目的で開始された患者登録事業に協力して、入院患者全例を学会独自のデータベースに登録しています。2022 年(2022/1/1 – 12/31)に登録した症例から、入院および手術内訳を抜粋すると、入院総数 240 件で、頭部外傷が慢性硬膜下血腫(35 件)を含めて 99 件と最も多く、次に脳血管障害 56 件、水頭症 40 件、脳腫瘍 16 件でした。特発性水頭症に対する検査および手術目的での入院が 25 件と前年(7 件)と比較して大きく増えました。手術件数は 126 件で、手術対象となった主な疾患は、慢性硬膜下血腫に対する穿頭洗浄術を含む頭部外傷が 50 件と最も多く、次にシャントや脳室ドレナージなど水頭症関連が 34 件、脳内血腫除去術など脳血管障害 14 件、脳腫瘍に対する摘出術や生検術など脳腫瘍関連が 11 件、脊髄脂肪腫や髄膜瘤などの先天奇形が 10 件でした。脳血管障害では、大学の血管内治療グループと協力して脳動脈瘤に対するコイル塞栓術や内頚動脈狭窄に対するステント留置術などの血管内治療（7 件）も行いました。特発性正常圧水頭症に対しては、まず始めに髄液排出試験を 2 泊 3 日の短期入院により施行し、効果を認めた症例に対してシャント手術を行っています。

主な手術症例数(2022/1/1 – 12/31)

| 脳腫瘍 | | 脳血管障害 | | 頭部外傷 | | 水頭症・奇形 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 脳腫瘍摘出術 | 5 | 脳内血腫除去術 | 4 | 穿頭洗浄術<br>（慢性硬膜下血腫） | 45 | LPシャント術 | 17 |
| 脳腫瘍生検術 | 4 | コイル塞栓術<br>ステント併用なし | 3 | 開頭血腫除去術 | 4 | VPシャント術 | 8 |
| | | 脳動脈瘤クリッピング | 2 | | | 脳室ドレナージ術 | 2 |
| | | 経皮的血管形成術 | 2 | | | 係留解除術 | 7 |
| | | | | | | 髄膜瘤閉鎖術 | 2 |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |